

オーラルセッション

会場: 自治医科大学 地域医療学情報研修センター 2F 中講堂

- | | |
|---------|--------------------------------------|
| セッション-1 | 評価法、動物での影響
12月10日
14:40-16:00 |
| セッション-2 | 動物での影響
12月11日
9:30-10:50 |
| セッション-3 | ヒトへの影響・エコチル
12月11日
14:40-15:40 |

オーラルセッション-1 評価法、動物での影響

座長 鯉淵 典之 群馬大学大学院 応用生理学分野

12月10日

14:40-15:00

OB-1 評価法

河川水に含まれる医薬品生理活性の測定

井原賢、花本征也、Zhang Han、田中宏明

京都大学工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター

15:00-15:20

OB-2 評価法

生物検定法による塩素化／臭素化ダイオキシン類測定評価法の確立

中村 昌文¹⁾、中田 俊芳¹⁾、半田 洋士¹⁾、松田 涼¹⁾、Nguyen Minh Tue²⁾、滝上英孝³⁾、鈴木 剛³⁾

1) ㈱日吉、2) 愛媛大学、3) 国立環境研究所

15:20-15:40

OD-1 動物での影響

遺伝子への影響から行動異常まで見えてきたビスフェノールA暴露マウスの悪作用分子メカニズム

杉山 真季子、松島 綾美、元松 雄大、松山 祐昂、梶山 祥太、亀田 朋典、斎藤 辰弥、内村 恵理子、松尾 文香、劉 曉輝、下東 美樹、下東 康幸

九州大学大学院理学府化学専攻 & リスクサイエンス研究教育拠点

15:40-16:00

OD-2 動物での影響

ネオニコチノイド系農薬のマウス大脳皮質及び海馬の発生・発達への影響

仲山 明良、秋山 智彦、毎熊 巧成、長尾 哲二

近畿大学理工学部

オーラルセッション-2

動物での影響

座長 下東 康幸 九州大学大学院理学研究院化学部門
& リスクサイエンス研究教育拠点

12月11日

9:30-9:50

OD-3 動物での影響

フタル酸エステル DEHP あるいは BBP のマウスにおける神経発生・発達への影響

徳久 杏奈、菊岡 佑香、長尾 哲二

近畿大学理工学部

9:50-10:10

OD-4 動物での影響

精子超活性化に対するジエチルスチルベストロールとビスフェノール A の影響

藤ノ木 政勝

獨協医科大学医学部生理学（生体制御）

10:10-10:30

OD-5 動物での影響

Bisphenol F の次世代影響機序について

岩野 英知、大谷 尚子、辻 恵利華、長江 穂積、井上 博紀、横田 博
酪農学園大学

10:30-10:50

OD-6 動物での影響

幼若期マウスへのネオニコチノイド系農薬投与による神経行動毒性発現

種村 健太郎¹⁾、古川 祐介²⁾、斉藤 洋克¹⁾、白形 芳樹¹⁾、原 健士朗¹⁾、北嶋 聡²⁾、菅野 純²⁾

1) 東北大学大学院農学研究科動物生殖科学分野、2) 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験センター毒性部

オーラルセッション-3 ヒトへの影響・エコチル

座長 安光ラヴェル 香保子 高知大学医学部
(エコチル調査高知ユニットセンター)

12月11日

14:40-15:00

OE-1 ヒトへの影響・エコチル

Estimation of Bisphenol A (BPA) Toxicity via Metabolism with 3D
Cell-Based Micropillar/Microwell Chip Platform

Yang Mihi

Sookmyung Women's University

15:00-15:20

OE-2 ヒトへの影響・エコチル

低用量混合物問題：国際プロジェクトと文献調査

曾根秀子

国立環境研究所

15:20-15:40

OE-3 ヒトへの影響・エコチル

がん微小環境と乳がん細胞の相互作用に対するレスベラトロールの効果

坂本 隆子¹⁾、谷本 圭司²⁾、香山 不二雄¹⁾

1) 自治医科大学・医学部・環境予防医学、2) 広島大学・原爆放射線医科学研究所・放射線医療開発